

# 甲山探鳥会

日時：2023年10月12日（木） 10時15分～13時30分

場所：神戸森林植物園（集合場所/時間：管理棟前/10時15分）

\* 神戸電鉄北鈴蘭台駅10時5分発の無料送迎バス（当園迄約10分）が有ります。

\* 65歳以上の兵庫県居住者は入場料が無料に成りますので、運転免許書等の証明書をご持参下さい。

## 《ムギマキ（麦蒔）》



♂

科目：スズメ目 ヒタキ科

全長：13cm

時期：旅鳥（春・秋）

鳴声：「ピフィピフィピフィ ピチュリピチュリ」とさえずる。ゆっくりとしたテンポで鳴き始め、後半突然早口になる。

名前の由来：麦を蒔く時期に出現して、秋の「麦蒔き」の時期を教えてくれるから。

ムギマキはキビタキの近隣のヒタキ科に属し全長はキビタキ（14cm）よりやや小さく、雌雄、年齢により羽衣がかなり異なる。春（4月下旬～6月上旬）と秋（9月下旬～11月上旬）の渡りの時期に通過する旅鳥。

春、繁殖地（東シベリア地方）に向かって北上する時と、秋、越冬地（インドシナ半島、マレーシア地方）に向かって南下する時では渡りのコースが異なるようで、秋の方がよく観察される。

秋の渡りの時期には、山地のいわゆる雑木林に棲息し、カラスザンショウやヤマハゼなどの実をよく食べる。



♀タイプ

この時期見られそうな鳥（山と溪谷社図鑑「日本の野鳥」掲載順）

カルガモ	ヒヨドリ	ハクセキレイ
キジバト	ウグイス	セグロセキレイ
アオサギ	エナガ	ビンズイ
トビ	メジロ	アトリ
ハイタカ	ムクドリ	カワラヒワ
コゲラ	ジョウビタキ	ホオジロ
アオゲラ	コサメビタキ	
モズ	エゾビタキ	
ハシボソガラス	キビタキ	
ハシブトガラス	ムギマキ	
ヤマガラ	オオルリ	
シジュウカラ	スズメ	

出典：山と溪谷社「日本の野鳥」「野鳥の名前」より 森永啓司

（注）参加されます方は名札の着用をお願い致します。